



水道施設部会 金沢大会

全国近代化遺産活用連絡協議会

フォーラム

【日時】平成28年**10月20日**(木) **定員 120名**
13:00~17:00
【場所】金沢21世紀美術館 シアター21

現地視察

【日時】平成28年**10月21日**(金) **定員 80名**
9:00~12:00
【場所】国指定名勝「末浄水場園地」
重要文化財「旧金澤陸軍兵器支廠兵器庫」
(石川県立歴史博物館)

みなも
~水面に映すは
流るる時間~
とさ

【主催】全国近代化遺産活用連絡協議会
【共催】金沢市・金沢市企業局
【後援】石川県教育委員会・(公社)日本水道協会
土木学会 土木史研究委員会



基調講演

「末浄水場と世界の近代水道遺産」

～都市のアイコン&クロスセクション～

近畿大学 理工学部 社会環境工学科 教授 岡田 昌彰氏



「国の名勝登録へと繋がった末浄水場の景観調査研究(2001年～)の経緯についてお話しします。また、国内外の近代水道遺産の現況や活用事例をご紹介します、世界に誇るべき末浄水場のさらなる可能性について議論したいと思います。」

■専門分野: 景観工学、景観・空間史、ヘリテージスタディ

■論文・著書: 「テクノスケープ～同化と異化の景観論」(鹿島出版会)、共著「日本の土木遺産」(講談社)ほか

基調講演

「金沢市内の歴史的建造物の保存に関わって」

～石川県歴博、しいのき迎賓館、末浄水場の保存工事を通して～

金沢工業大学 環境・建築学部 建築デザイン学科 教授 中森 勉氏



「わたしがこれまで関わった金沢市内の歴史的建造物の保存・活用工事の実情について、お話しさせていただきます。」

■専門分野: 日本近代建築史、建築技術史、一級建築士

■論文・著書: 「明治・大正期における陸軍省営繕組織」、共著「再生名建築」(鹿島出版会)、
「再生名住宅」(鹿島出版会) ほか

◆パネルディスカッション

「近代水道遺産の活用に向けて」～末浄水場の先端性と未来～

【コーディネーター】近畿大学 理工学部 社会環境工学科 教授 岡田 昌彰氏

【パネリスト】金沢工業大学 環境・建築学部 建築デザイン学科 教授 中森 勉氏

東京文化財研究所 保存科学研究センター 近代文化遺産研究室長 北河 大次郎氏 ほか

参加申込書

参加申し込みは、以下の事項をご記入の上
FAXでお申し込み下さい。

FAX 076-229-1110

●フォーラム [参加・不参加] ●現地視察 [参加・不参加]

21日の現地視察参加の方は、出発場所をお選び下さい→ [金沢駅8:30発・金沢21美8:45発]

ふりがな		参加人数 (代表者含)	名
代表者名			
団体もしくは 企業名		連絡先	
住所	〒 -	E-mail	

※応募多数の場合は先着順とさせていただきます。※詳細については10月上旬、郵送にてご案内させていただきます。

【フォーラム会場】

金沢21世紀美術館シアター21

〒920-8509 石川県金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2800(代表)

【お問い合わせ】

金沢大会事務局 金沢市企業局 上水・発電課

〒920-1302 石川県金沢市末町1-1 TEL 076-229-2006

FAX 076-229-1110 E-mail: k-mizudenki@city.kanazawa.lg.jp



ZENKIN

<http://www.zenkin.jp>